

科目名	ポルトガル語Ⅱ(応用) Portuguese Ⅱ		担当教員 (研究室番号)	宮坂 ヘジーナ (非常勤)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	1年次 後期	科目 区分	教養・基礎科目		選択 区分	選択	単位数 (時間)	1(30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	否
科目 目的	三重県に多数移住しているブラジル出身者の母語であるポルトガル語について、基礎レベルの文法・会話を学ぶ。また、ブラジルの文化・習慣や医療関連のポルトガル語について学ぶことで、医療現場におけるポルトガル語話者との相互理解を目指す。											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	C 多様な考え方や文化的背景を持つ人々の特徴に応じて、自らの看護活動の必要性や方法を説明するためのコミュニケーション能力を有している。(技能・表現)										
	関連するDP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。(知識・理解)										
到達目標	1. ポルトガル語文法の基礎が理解できる。 2. ポルトガル語会話の基礎が理解できる。 3. ブラジル文化について概略を説明できる。 4. 医療現場におけるポルトガル語の基礎が理解できる。											
成績評価方法 (基準)	定期試験60%、レポート、課題40%											
再試験の有無と 基準等	授業期間中に提示する。											
教科書	香川正子(2019)ニューエクスプレスプラス・ブラジルポルトガル語・会話+文法・初めての入門書、白水社											
参考書等	カシオ 電子辞書 エクスワード ポルトガル語 現代ポルトガル語辞典 池上 岑夫 白水社 子(2019年) 新訂版・生きたブラジルポルトガル語・初級、同学者。 兼安シルビア典											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	日常生活や仕事の様々な場面でポルトガル語を使用出来るようにしたいと思います。ポルトガル語を通じて楽しく視野を展開し、興味を持ってもらえば良いと思います。外国語を勉強することは、リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングだけではなく、ジェスチャー、サイン、シンボル、音もあります。よって、生徒の参加が重要となります。ロールプレイもあります。ブラジルの文化や習慣などについても紹介する予定です。											
備考	人数制限は特に設けない。											
回	学習項目				学習内容				担当 教員	授業 方法		
1回	オリエンテーション				前期の授業の流れと課題内容を把握する。				宮坂	講義		
2回	「あなたの名前は？」				再帰代名詞				宮坂	講義		
3回	「夏休みはどうでした？」				完全過去形 (I)				宮坂	講義		
4回	「もう食べましたか？」				完全過去 (II)				宮坂	講義		
5回	「この薬はあの薬より高く、薬の中で一番高いです。」				形容詞の比較級・最上級を学ぶ。				宮坂	講義		
6回	「子供のころは...」				不完全過去				宮坂	講義		
7回	体操をしましょう！踊りましょう！				体の部位と場所を表す表現の復習。				宮坂	講義		
8回	まとめ				今までの復習。				宮坂	講義		
9回	「子供は頭痛です。子供は薬を飲みました。」 「頭痛の(がある)子供は、薬を飲みました。」				関係代名詞を学ぶ。				宮坂	講義		
10回	「最近、私はチョコレートを食べています。」				現在完了形を学ぶ。				宮坂	講義		
11回	「この診断書は医師によって書かれました。」				受動態を学ぶ。				宮坂	講義		
12回	「電話しましたが、彼女はもう出かけていました。」				過去完了				宮坂	講義		
13回	「私はできる限りのことをします。」				未来				宮坂	講義		
14回	「願望など心の中で思ったことを表す」				接続法				宮坂	講義		
15回	まとめ				後期に説明をしてきた文法事項等を再確認する。				宮坂	講義		

学 習 課 題

7回目課題 授業の前にそれぞれの答えを用意しておきます。

9回目課題 レポートはA4に400字3枚、自分自身の考えを書くこと。

実務経験を活かした教育の取組